

## 大阪・関西万博は日本の万博！！ 日本全体で作り上げる！

150の国と25の国際機関をはじめ、企業やNGO/NPO、市民団体等が、世界中から「いのち輝く未来社会」への取り組みを持ち寄り、SDGsの達成とその先の未来を描き出します。

### ①いのちをテーマに展開



テーマ

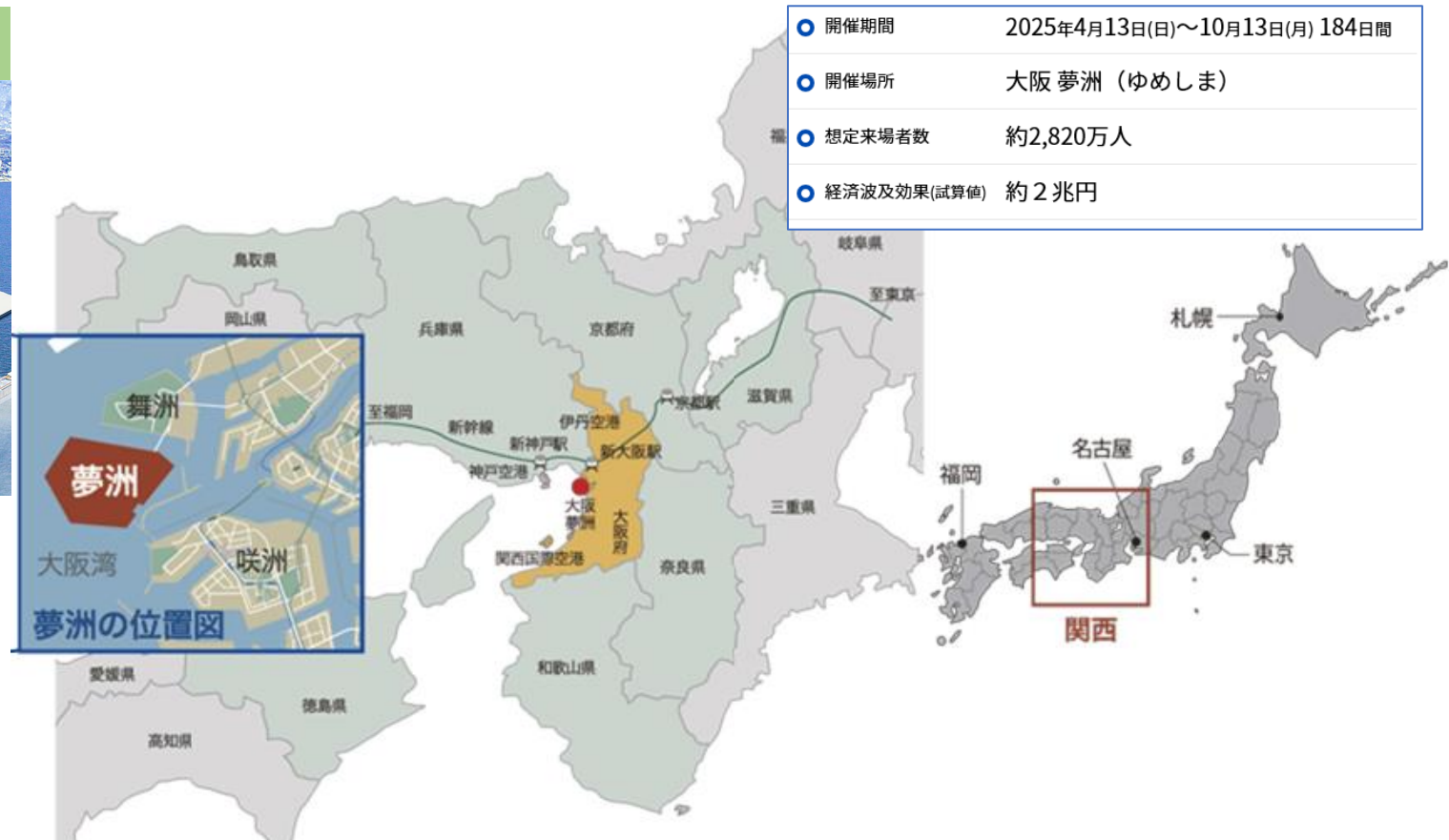
いのち輝く未来社会のデザイン  
“Designing Future Society for Our Lives”

サブテーマ

Saving Lives  
(いのちを救う)

Empowering Lives  
(いのちに力を与える)

Connecting Lives  
(いのちをつなぐ)



● 開催期間	2025年4月13日(日)～10月13日(月) 184日間
● 開催場所	大阪 夢洲（ゆめしま）
● 想定来場者数	約2,820万人
● 経済波及効果(試算値)	約2兆円

-People's Living Lab-  
未来社会の実験場

- 展示をみるだけでなく、世界80億人がアイデアを交換し、未来社会を「共創」(co-create)。
- 万博開催前から、世界中の課題やソリューションを共有できるオンラインプラットフォームを立ち上げ。
- 人類共通の課題解決に向け、先端技術など世界の英知を集め、新たなアイデアを創造・発信する場に。

日本みどりのプロジェクト  
JAPAN GREEN PROJECT



## ①いのちをテーマに展開

**いのちを知る**  
生命系全体の中にある  
私たちのいのちの在り方を確認する。



**福岡 伸一**  
生物学者、青山学院大学教授

**いのちを育む**  
宇宙・海洋・大地に宿る  
あらゆるいのちのつながりを感じ、共に守り育てる。



**河森 正治**  
アニメーション監督、  
メカニックデザイナー

**いのちを守る**  
危機に瀕し、人類は「分断」を経験する。  
「わたし」の中の「あなた」を認めるいとなみの行方に、  
多様ないのちが、それぞれに、護られてゆく未来を描く。



**河瀬 直美**  
映画監督

**いのちをつむぐ**  
自然と文化、人と人とを紡ぐ「食べる」という行為の  
価値を考え、日本の食文化の根幹にある  
「いただきます」という精神を発信する。



**小山 薫堂**  
放送作家、脚本家

**いのちを拡げる**  
新たな科学技術で人や生物の機能や能力を拡張し、  
いのちを広げる可能性を探求する。



**石黒 浩**  
大阪大学教授、  
ATR 石黒特別研究所客員所長

**いのちを高める**  
遊びや学び、スポーツや芸術を通して、  
生きる喜びや楽しさを感じ、  
ともにいのちを高めていく共創の場を創出する。



**中島 さち子**  
音楽家、数学研究者、  
STEAM 教育家

**いのちを磨く**  
自然と人工物、フィジカルとバーチャルの融和により、  
自然と調和する芸術の形を追求し、  
新たな未来の輝きを求める。



**落合 陽一**  
メディアアーティスト

**いのちを響き合わせる**  
個性あるいのちといのちを響き合わせ、  
「共鳴するいのち」を共に体験する中で、  
一人ひとりが輝くことのできる世界の模式図を描く。



**宮田 裕章**  
慶応義塾大学教授



## ■ 多彩な参加形態

### パビリオン出展

（敷地渡し方式）

建ぺい率70%以下（原則） 高さ制限12m以下程度

敷地面積約3,500㎡（9区画程度）  
一部を共同館とする場合も想定

### テーマ事業協賛

主催者が企画するテーマ事業に協賛者として参加

資金協賛  
設備・サービス提供

### 未来社会ショーケース事業参加

企業・団体が持つ先端技術やシステムを用いて、  
会場内での実証や実装を行う

先端技術・システムの提供・運用

### 「TEAM EXPO 2025」プログラム参加

会期前より2025年に向けてテーマの実現を  
目指して共創する取組への参加及び協賛

テーマ実現に向けた活動の創出・支援  
資金協賛

### 催事参加

主催者催事への協賛又は  
参加催事の持ち込み

資金協賛  
催事プログラムの持ち込み

### 営業参加

物販・飲食・サービスによる参加

会場内営業施設出店  
ライセンスビジネス参加

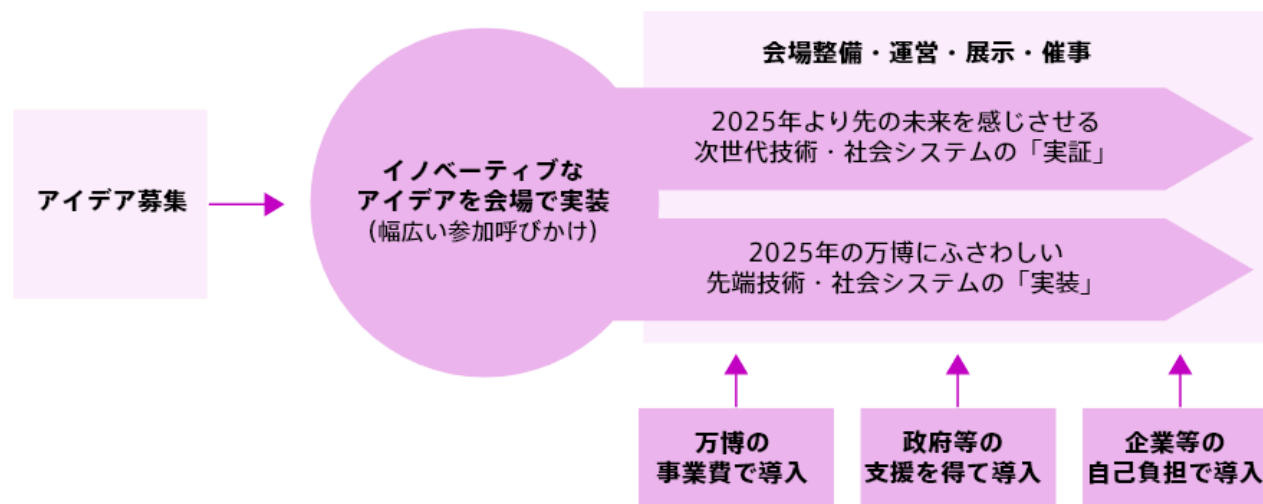
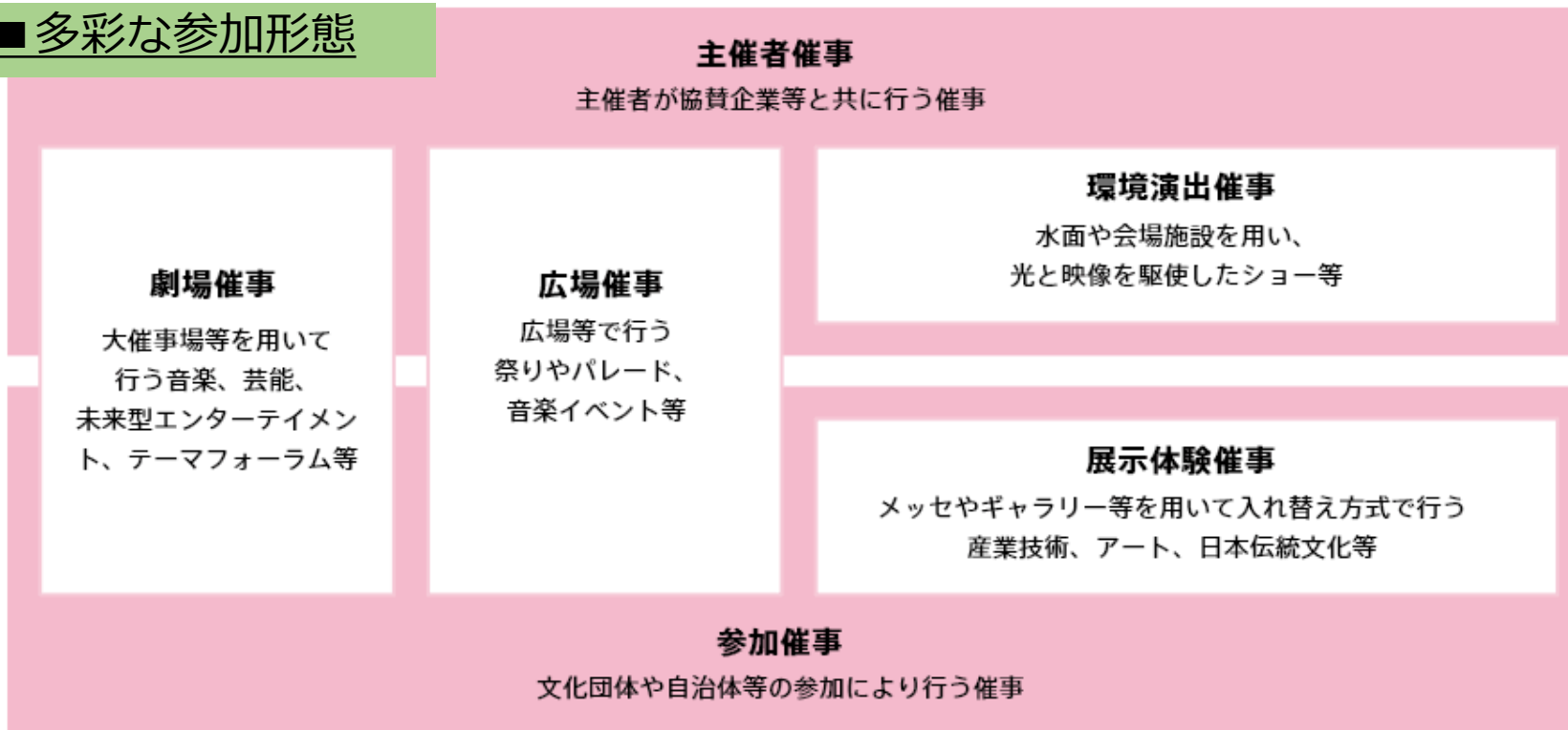
### その他

指定寄附  
施設提供・貸与  
広報参加  
運営参加

※2020年12月現在の予定。区画数及び面積等は変更となる可能性がある。



## ■ 多彩な参加形態



コンセプトである「People's Living Lab（未来社会の実験場）」に基づき、**カーボンニュートラル、デジタル技術、次世代モビリティなど、最先端の技術や社会システム**を会場や運営、展示等に活用する**未来社会ショーケース事業**を行います。

## ■ 未来社会のショーケース、日本の豊かな自然ショーケース

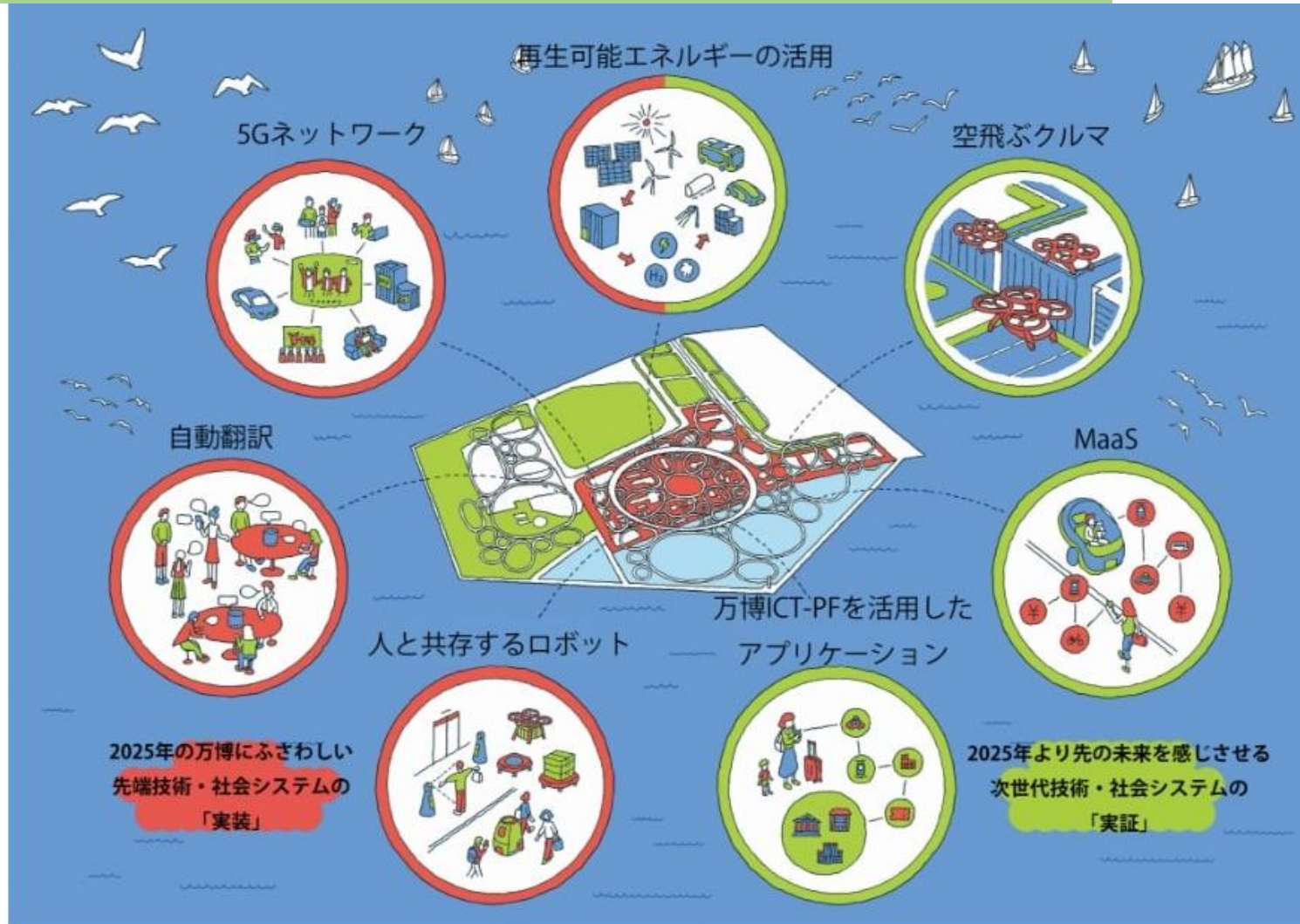


図 Society5.0実現型会場イメージ



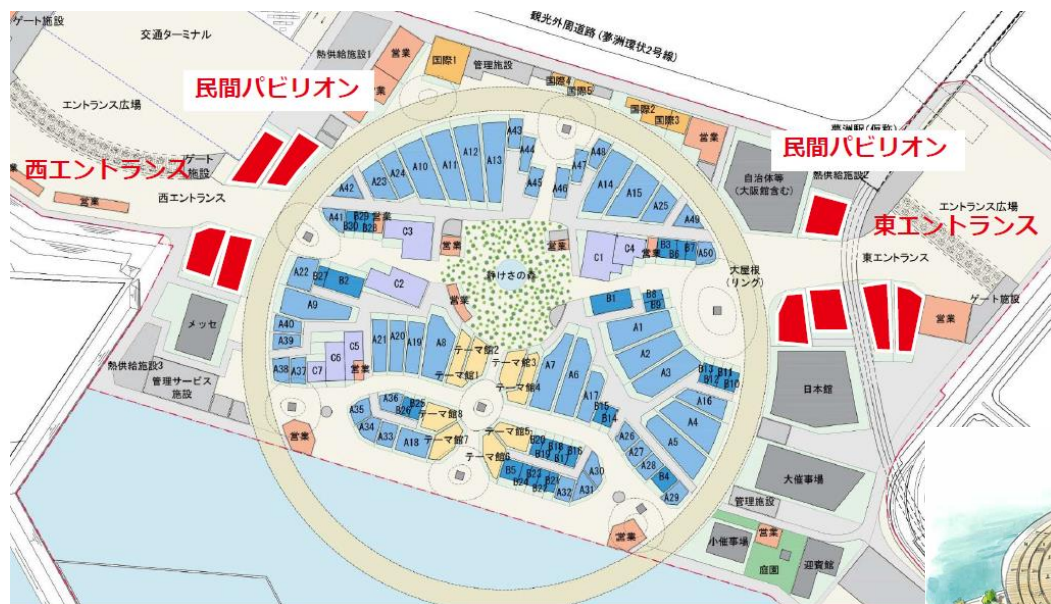


## 日本各地の自然や木材の活用及び「日本の自然のショーケース」としての情報発信

日本各地の自然や木材の活用を推進するとともに、日本各地の自然や日本発の先進的環境技術等の情報を発信する「日本の自然のショーケース」の実現に向け準備を進める。

### ①2025大阪・関西万博会場

メイン会場の円周大回廊（全長約2km）の  
木質化、静けさの森へ提言など関与



日本みどりのプロジェクト  
JAPAN GREEN PROJECT





## 全体の事業に環境の観点を

- ① 2025大阪・関西万博会場  
会場パビリオンの木質化やリユース・リサイクル
- ② 全国自治体を中心としたリユース場所の計画
- ③ 万博会場、パビリオン、WEB上などで紹介、  
広く世界へ発信するための計画を策定



### ■ 各種スケジュール

- ・ 土地造成 2020年度～2022年度末
- ・ 会場内基盤インフラ  
設計：2021年度～2022年度上期  
工事：2022年度下期～2024年度末
- ・ パビリオン 設計：2021年度～2022年度末  
工事：2023年度～2024年度末

※2025大阪・関西万博開催期間

2025年4月13日（日）～10月13日（月）



**グリーンワールド**

- ・ 会場の西側の海に面した緑地エリア。
- ・ 屋外イベント広場や交通ターミナル、エントランス広場等、大人数が滞留することのできる開けた空間とする。

**パビリオンワールド**

- ・ パビリオン等の施設が集まるにぎわいのエリア。主動線としてリング状のメインストリートと離散的に大小の広場を設け、ここからすべてのパビリオンにアクセスできる。
- ・ メインストリートの上部には大屋根（リング）を設置。
- ・ メインストリートから離れた位置に樹木を配した広場（静けさの森）を作り、これにつながるようテーマ館が配置される。

**ウォーターワールド**

- ・ 水景を活用した憩いのエリア。水辺に面して飲食施設を配置するとともに、水上イベントの舞台としても活用。



## 世界へ貢献

### 2025大阪・関西万博



- ・チームEXPOの活動への参画
- ・「日本の自然のショーケース」となる露出・情報発信検討

### SDGs達成目標年



- ・みどりのプロジェクト
- SDGs総括イベントの実施

日本の守るべき緑を次世代へ継承  
地球環境の保全

オールジャパンの  
取り組み

SDGsの実現

New Normalな  
地方創生・観光立国の  
実現

環境を意識した  
新たな取り組み・  
商品価値創造

新産業・新ビジネスの  
創造

2024      2025      2026      2027      2030      2040      2050

### 大阪・関西万博 プレイベント

- ・自然関連の国際的学会招致
- ・展示会の実施（予定）

### 横浜・花博 (国際園芸博覧会)



### 日本国内におけるゼロ カーボンの達成

